



平成 22 年 11 月 10 日

各 位

会 社 名 エン・ジャパン株式会社
 (コード番号 4849)
 代 表 者 名 代表取締役社長 鈴木 孝二
 問 合 せ 先 管理本部長 太田 満広
 (TEL. 03-3342-4506)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成22年2月9日及び平成22年9月1日に公表いたしました平成22年12月期（平成22年1月1日～平成22年12月31日）の通期業績予想を修正することといたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

(1) 平成22年12月期通期連結業績予想の修正（平成22年1月1日～平成22年12月31日）

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 予 想 (A)	10,130	1,470	1,493	849	3,791 65
今 回 予 想 (B)	9,780	1,540	1,565	830	3,687 10
増 減 額 (B-A)	▲350	70	72	▲19	
増 減 率 (%)	▲3.5	4.8	4.8	▲2.2	

(2) 平成22年12月期通期個別業績予想の修正（平成22年1月1日～平成22年12月31日）

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 予 想 (A)	9,480	1,450	1,470	830	3,560 34
今 回 予 想 (B)	9,110	1,450	1,470	802	3,562 71
増 減 額 (B-A)	▲370	0	0	▲28	
増 減 率 (%)	▲3.9	0.0	0.0	▲3.4	
(ご参考) 前期実績 (平成 21 年 12 月期)	10,209	1,259	1,212	459	1,965 24

(3) 業績予想修正の理由

【個別】

緩やかながらも回復傾向にある雇用情勢ですが、円高や株価下落等、景気先行きに対する不透明感があることから、当社の想定よりも低い水準となっています。

主力の『[en]社会人の転職情報』では、掲載件数・掲載単価ともに上昇傾向にあるものの、期

(注) 本業績予想は、現在入手可能な情報から得られた当社の経営者の判断に基づき作成しております。したがって、本業績予想のみに全面的に依拠して投資判断を下すことは控えられるようお願いいたします。また実際の業績は、様々な要因により本業績予想とは異なる結果となり得ることをご承知おき下さい。

初想定よりも戻りが遅れています。また、『[en]転職コンサルタント』においては、掲載社数は底を打ったと思われませんが、人材紹介会社の業績は厳しい状況が続いており、本格的な回復には至っておりません。アルバイト市況は比較的早くに回復し、当社の『[en]本気のアルバイト』も前年売上高を上回って推移しておりますが、競争環境は激化しております。

上記のような状況を考慮し、売上高については前回予想を修正することといたしました。

また、当社は2011年12月期にオフィス移転を計画していることから、当期においてオフィス移転費用を特別損失として計上する見通しとなったことから、当期純利益につきましても前回予想を修正いたします。

尚、営業利益、経常利益については、販売費及び一般管理費の削減に努めた結果、前回予想から変更はありません。

【連結】

本年8月にウォールストリートアソシエイツ株式会社（以下、WSA社）を子会社化したことに伴い、平成22年12月期第3四半期より連結決算を開始しております。WSA社は、高い専門性と語学力を求められる外資系企業のエグゼクティブ職を中心とした人材紹介とバイリンガルスペシャリストの人材派遣を行っています。

WSA社の売上高は計画通り推移しておりますが、前回予想時の想定と比較して人材派遣の売上高比率が低くなることにより、利益率が高くなる見込みです。

このため、売上高は個別予想の修正に伴い前回予想を下回る見通しですが、営業利益及び経常利益につきましては、上記要因により前回予想を上回る見通しとなったことから、前回予想を修正することといたしました。

当期純利益につきましては、個別要因に記載いたしましたとおり、オフィス移転費用を特別損失として計上する見通しであることから、前回予想を修正しております。

以 上